



学生たちが力を結集し、
大盛況のうちに幕を閉じました。

秋の一大イベント、外大祭が行われました。

今年のテーマは「Forever Young」一生青春という年代を越えて、楽しんでもらえる内容をと学生たちは、アイデアを出し合いました。いくつか紹介しますと、珍獣シリーズ、ワニ、ラクダに続いて、今年はカエルの串焼き、なかなか売れ行き好調でした。灯籠作り、手話カフェ、移動動物園、吉本興業の若手タレントのお笑いライブもありました。わが後援会からは、毎年恒例のbingoゲーム。一等折りたたみ自転車、他にも学生たちが喜ぶ学食のチケット、どれももらって嬉しい賞品、bingoになっていても空くじなしの飴のつかみ取りで大いに盛り上りました。

ただいま留学中!

●留学先はどこですか？

オーストラリア（シドニー）のニューサウスウェールズ大学に9月から2月の予定です。

●授業時間はどれくらい？

週に5日で1時限が9:00～11:00(休憩が30分間)、2時限が11:30～13:30で1日に4時間です。

●通学時間はどれくらい？

1時間ぐらい(バス50分、徒歩10分ぐらい)です。

●好きな授業は？

全部ですね。特に、Media Studiesの授業のJenny先生が大好きです。Jenny先生は、65歳の女性の先生です。会話の機会を多く取り入れている先生で、とてもテンションが高くて、みんなのモチベーションを高くしようとしておられます。

●放課後の過ごし方は？

図書館で勉強しているか、シティで日本人以外の人と接する機会を多く持つようにしています。

●おすすめのお店は？

『がむしゃら』というラーメン屋さんと『ドミニピザ』(大きなピザが5ドルで買えます)です。

●ホームステイ先は？

今は2軒目のホストファミリーにお世話になっています。1軒目のホストファミリーは、食事を出していただけなかったことや、スペイン人のご家庭だったため、言葉がうまく通じなくて、コミュニケーションがとりづらく、ホームステイ先をかえもらいました。現在、お世話になっているホストファミリーは可愛い子供さんがおられてとても良いご家庭です。お父さんは教師をしておられますが、プライベートの時間をとても大事にされているので、勉強を教えてもらったりすることはできません。お酒をよく飲んだりして楽しいです。家はシドニーの郊外にあります。

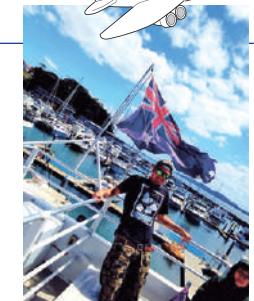
●現在の学習状況は？

同じクラスの生徒は、ほとんど日本人なので、学校でも学校以外でも、出来るだけ日本人以外の方と接する機会を多く持つようにして、積極的に話しかけるようにしています。オーストラリアの先生は、high education (むっちゃすごい教育—芳岡君説)で教え方が上手く、日本では感じたことがない英語の楽しさを感じています。

現地での暮らしぶりはもちろん、授業や生活を通して気付いたことや

感じたことを赤裸々に語ってもらうこのコーナー。

今回は、英米語学科 3年次生 芳岡 弘晃さんです。



グローバル化が叫ばれる現代にあって、日本も国を挙げて留学生数を増やそうとしていますが、京都外大の学生も、就職活動を意識するようになると留学を考えるという学生が多いのではないかでしょうか。しかし、障害に阻まれ諦めてしまう場合も多いと思われます。就職活動で評価されるのはお金でどうにでもなる留学ではなく、その留学によりどう成長したかということのようです。幸い京都外大には、留学の相談を聞いてくれる国際部があります。派遣留学、認定留学、海外セミナー、長期が無理なら短期の語学留学。まずは可能性を高めるためにも、そこのドアを叩いてみるよう学生の皆さんにお伝えください。きっと、夢に一步近づく筈です。





目標高く 活動しています!

京都外大には64団体のクラブがあり、サークル等を含めるとその数は70団体を超えてます。今回はその中から、茶道部と柔道部を紹介します。

【茶道部】

茶道部 部長
日本語学科 3年次生 松谷 恵里奈

私たち茶道部は、総勢53名の部員と毎週月曜日と金曜日の週2回、お稽古に励んでおります。「同じやるなら本物を身に付ける」をモットーに、茶道はもちろんのこと、茶道を通して礼儀作法や立ち居振る舞い、そして綺麗な言葉遣い等を日々の稽古の中で習得できるよう努めております。また、毎年10月には茶道部一大イベントである学外茶会を、建仁寺久昌院にて開催させていただいております。本年もよい天候に恵まれ、多くの方々にお越しいただき、大盛況に終えることができました。これも皆様方のご支援の賜物でございます。時には厳しい稽古もございますが、茶道部は自分を支えてくださる周りの方々や家族への感謝と、かけがえのない仲間を大事にしていきます。更なる飛躍のため、これからも日々精進して参ります



ので、ご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。

後援会では、
部活動を奨励金
でサポート!



【柔道部】

柔道部 主将
英米語学科 2年次生 松本 剛史

こんにちは。柔道部です。

私たち柔道部は週に3回という少ない回数のなか、1時間半から2時間程度練習しています。部員は非常に少ないのですが、厳しく質のある稽古に励んでいます。

大会でも少なからずですが、実績を残すことができています。昨年の夏にニュージーランドで開催された国際大会では、私たちの部員が1名出場して、見事に団体戦、個人戦ともに優勝しました。冬に行われた京都十二大学柔道大会では、団体戦二部で優勝、個人戦では軽量級、中量級の各階級で2名が2位になりました。

今年行われた関西大会では残念ながら、全員いい結果を残せませんでしたが、今後も参加する大会はいくつかあるので、そこでは一人でも少しでも多く、良い結果が残せるように稽古に励んでいきたいと思います。



年2回全額助成、受けなきゃ損!

お子様の留学・就職等のキャリアアップに、ぜひご利用ください。

助成を受けるには、所定の手続きが必要となっていますので、

申請方法、申請期間、支給方法については、**掲示板または総務部窓口にて確認**してください。

*英米語学科1年次生については、学科が行うTOEIC IPテストに助成1回分を充当します。

助成の対象となる語学検定試験

- | | |
|---------------------------|---------------------------------------|
| ① TOEIC ※領収証がない場合は 4,645円 | ⑪ DELF/DALF (フランス国民教育省・フランス語資格試験) |
| ② TOEFL iBT ※一律 23,322円 | ⑫ ドイツ語技能検定試験 |
| ③ 実用英語技能検定 | ⑬ ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定試験 |
| ④ 国際連合公用語英語検定試験 | ⑭ 外国語としてのポルトガル語検定試験 (旧: 国際ポルトガル語検定試験) |
| ⑤ IELTS | ⑮ ブラジル教育省外国人のためのポルトガル語検定試験 |
| ⑥ スペイン語技能検定 | ⑯ HSK (筆記・口頭) |
| ⑦ DELE (スペイン文部省認定証) | ⑰ 実用中国語技能検定試験 |
| ⑧ 実用フランス語技能検定試験 | ⑯ 日本語教育能力検定試験 |
| ⑨ TCF (フランス語学力テスト) | ⑯ 日本漢字能力検定 |
| ⑩ TEF (フランス語能力認定試験) | ⑳ 実用イタリア語検定 |

3年次生を対象に就職試験を想定し、自己PR・コミュニケーションの強化をめざす
「履歴書、エントリーシート、面接総合対策講座の支援」も行っています。

【問い合わせ先】 総務部(庶務課) TEL.(075)322-6012 場所／8号館地下1階

後援会では
語学検定試験受験料を
全額助成しています。

第15回教育懇談会

京都外国語大学・京都外国语短期大学・後援会



大学と共に考える学生たちの未来

2014年(平成26年)度教育懇談会実施報告

今年度も教育懇談会が名古屋、広島、本学の三会場にて開催されました。

昨今の就活事情と就活生への接し方をテーマにキャリアセンターより講演を頂き、その後立食形式での懇親会、引き続き個別懇談会が開催され教職員の皆様との親睦を深めつつ学生たちの近況や思いを知る有意義な時間を過ごしました。

11/2
Sun.

京都会場



9/28
Sun.

名古屋会場



9/28
Sun.

広島会場



運営部会の活動報告

「運営?! 何をするんですか?!」「入学式や教育懇談会のお手伝い、外大祭への出店(bingoゲーム)等、学生や保証人の方々と直接関わりあえる仕事です。」

運営委員になって、早3年。保証人対象の教育懇談会(大学との共催)では、開催にあたって受付、誘導等のお手伝い。外大祭でのbingoゲームの出店では、学生のみならず近隣の方々の参加もあり、豪華景品?!の獲得に向け、一喜一憂。毎年盛況です。

大学に足を運ぶことで、学習環境を知ることが出来ますし、学長はじめ諸先生方の日々の奮闘を窺い知る貴重な機会もあります。他学年、他学科の保証人の方々と交流を深められ、とても有意義です。何より自分が学生に戻ったような気分——あくまで“きぶん”ですが——になれます(笑)。

最後になりましたが、この活動が、学生や保証人の方々にとって良きものとなるように努力していきます。この活動に参加して下さる方が、増えればと思います。お待ちしています。

[運営部会 市川 利江]



外大祭 ビンゴゲーム



教育懇談会の受付



UNION 活動報告

留学生たちを中心に、学生同士の交流を目的として組織された「UNION」。後援会も支援するUNIONのイベントレポートを紹介します。

留学生ウェルカムパーティー

9/26 Fri.

留学生ウェルカムパーティーに
行ってきました。
お互いに緊張した感じで始まりましたが、先生も参加されたり実行委員の盛り上げもあってゲームが楽しく進みました。最後にはチームのまとめが出来、和気あいあいと皆笑顔で楽しそうでした。

ハロウィンイベント

10/31 Fri.

雨模様の10月31日、ユニオンのハロウィンイベントを見てきました。辺りが暗くなってから、食堂コンパニョに集合。100人はいたでしょう、そのうち留学生は4分の1程。特に留学生はどの子もノリノリの仮装姿で決めていました。

まず、参加者は、留学生を加えた5人程の班に分けられていき、何分かおきに順にエレベーターに乗せられました。真っ暗な廊下を、壁に貼られた光る矢印に導かれ、目指す教室へ。中では、何故か怪しげなお茶が出され、窓ガラスにはへばりついた人間の姿が…。そこで脱出のため最初の2つの数字を聞かされました。

ちぎれた手が転がっている廊下を今度は女子トイレへ。怪しげな男が次の2つの数字をもって個室の中にいました。出ると、その男が突然追いかけてきて、前に行く女子はキャー！

キャーキー叫びながら走っていると、急に横のドアが追いかけるようにバンバンとどこでも、あそこでも突然鳴り出して、更に恐怖が。やっと出口で4つの数字を言って、脱出できました。

班分けが大変そうで、予定どおりに終わるのかなんて心配しましたが、お化け屋敷風に場所を設置し、最後のパーティー会場まで飾り付けるのには確かに人手も手間もかかったんだろうと思います。

スタッフの皆さんお疲れ様でした。参加者はきっと楽しいハロウイーンの夜を過ごしたと思いますよ。



広報部会
山名 和久

京都の底冷えのするような冬の寒さはまた格別ですが、11月の大学祭の学生たちには、そんな季節に向かう肌寒い空気を忘れさせてくれる熱気がありました。一方、この春の新入学生にとっては入学8か月ほど。特に親元を離れての学生たちは、やっと生活が板についてきたというところではないでしょうか。

本来なら、親は子供が通う大学の空気を知らないままにということが多いと思いますが、

後援会の広報部会にかかわりを持たせていただいて、学生たちとのコミュニケーションの機会もでき、学内の雰囲気ばかりではなく、先生方の教育への取り組み姿勢や学生たちへの大学の様々なバックアップ体制についても知ることができます。後援会でも、奨学金支援・クラブ活動支援・語学検定料助成・就職活動支援などの活動を行っておりますが、この会報を通じて、学生たちの青春が燃焼する京都外大を少しでもお伝えできればと考えております。

原稿の投稿は
こちらまで！

kyotogaidai-commit
@hotmail.co.jp

スペースの都合上、
掲載できない場合もございます。
あしからずご了承ください。